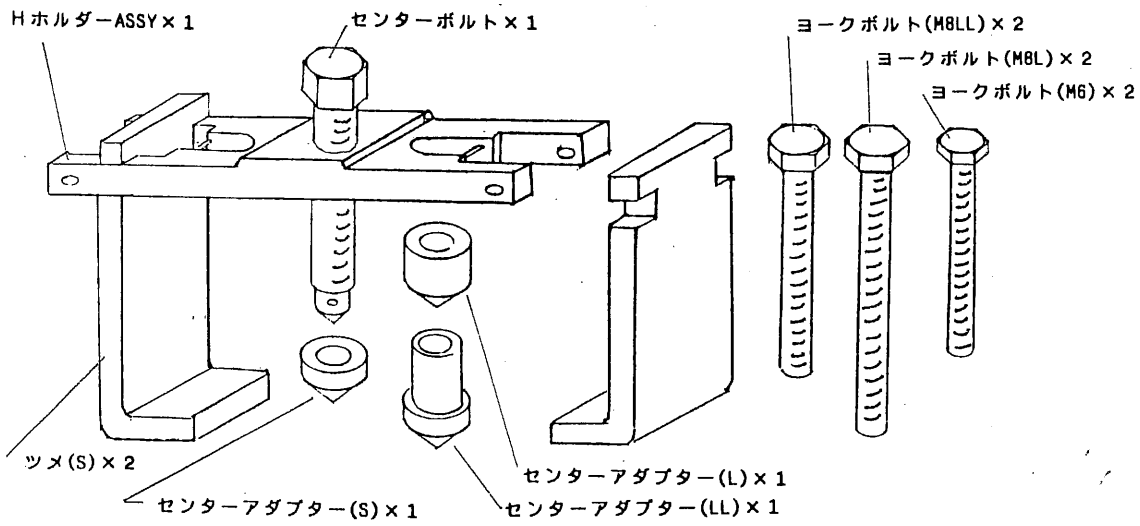
ＫＨ－２００
新型　クランクプーラー
取扱説明書

この度はＫＯＴＯ　ＫＨ－２００クランクプーラーを、お買い頂きまして誠にありがとうございます。

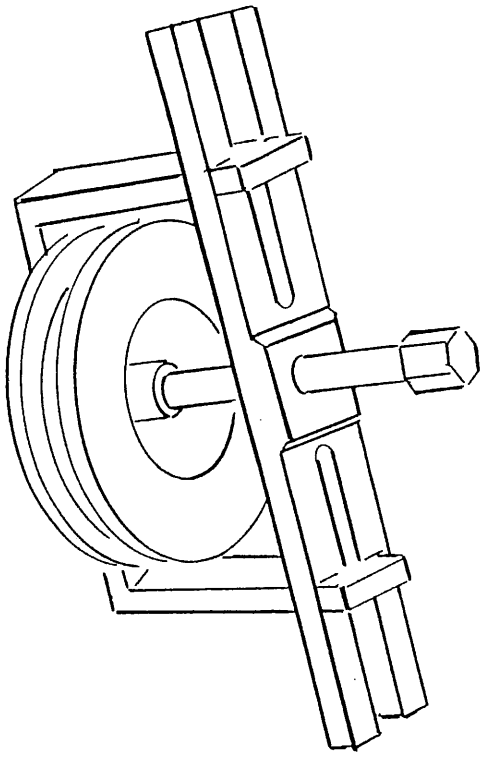
誤ったご使用をされますと、ケガ等を起こす場合が有りますので下記の構成内容及び使用方法を、必ずお読み下さいますようお願い致します。

構成内容



③　センターボルトにトルクが伝わるとツメが若干外に開く場合がありますので素手でセンターボルトを廻し、廻らなくなるまで、ツメを片手で閉じておいて下さい。

注４：不安定な掛り方での作業や、インパクトでのご使用はレンチがワークから外れ危険ですのでおやめ下さい。



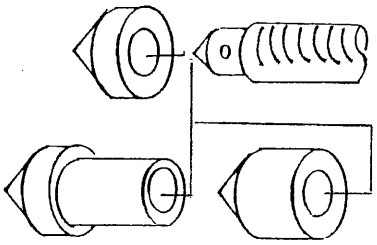
④　手を話し、センターボルトをメガネレンチ等で閉め込んで下さい。

注４：固く付いているプーリーは急に外れる場合が有り危険ですので、プーリーの抜け状態を確認しながらセンターボルトを廻して下さい。

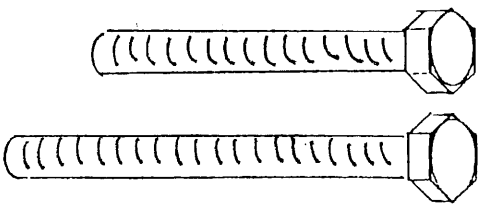
２，ヨークボルト使用方法

①　プーリーに取外し用のネジがあるかどうか確認して下さい。又、取外しネジが何mmかボルトを入れて確認して下さい。

②　抜取りプーリーの厚さを考慮し、３種類のセンターアプターから最適な物を選んでセンターボルト先端に取付けて下さい。



③　付属のボルト(M8 L90 ,M8 L110 M6 L75)依りプーリーの厚み等を考慮し、最適なヨークボルトを選んで下さい。



＊取扱方法

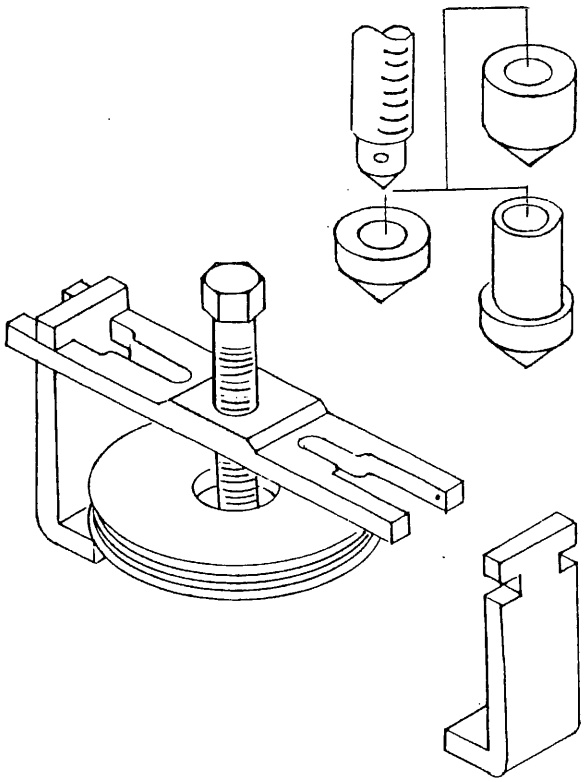
注意：本商品をご使用前にプーリーを固定しているボルトもしくはナットを必ず外してから作業をして下さい。固定ボルトがセットしている状態で作業をしますと、プーリー及びプーラーは破損し危険です。

１，ツメ使用方法

（オプションロングツメ含む）

① 抜取りプーリーの厚さを考慮し、３種類のセンターアプターから最適な物を選んでセンターボルト先端に取付けて下さい。

② ツメはフリーな状態ですのでツメを両端に開いてセットするか、もしくは、イラストの様に片側を後からセットして、プーリーの外径が当るまでツメを閉じてください。

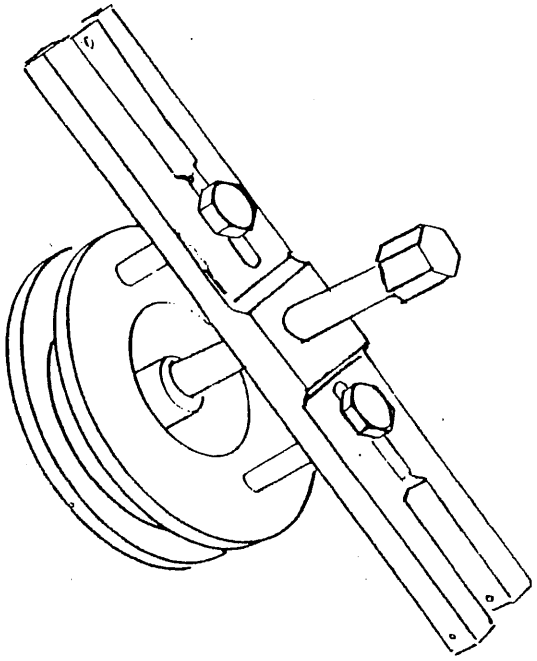


注１：この時センターボルトをプーリーシャフトの中心に成る様にして下さい。

④　プーリーの内側の溝に手前依り差し込みプーリーのネジにセットして下さい。

注５：ヨークボルトは必ず同じ長さの物を２本ご使用下さい。

注６：ヨークボルトは２本同じ深さまで（１０㎜以上）ネジ込んで下さい。
ネジ込みが浅かったり、左右のヨークボルトの高さがバラツキますとヨークボルトの破損の原因となります。



⑤　センターボルトをメガネレンチ等で、締め込んで下さい。

注４：固く付いているプーリーは急に外れる場合が有り危険ですので、プーリーの抜け状態を確認しながらセンターボルトを廻して下さい。

＊本商品は、メッキ等で腐食防止加工を施してありますが、作業工具においても酸化や金属疲労似より長い間にスラッジ（ヒビ）等が出ます。
スラッジ等を発見しましたら作業を中止し、新しく商品をお求め下さい。

＊作業が終了しましたら、ゴミ等を拭きとり、黒い処理をしてある所は油を付けてゴミが付かずサビ無いように保管する事をお薦め致します。

江東産業株式会社
企画・設計部
07508.A.KP